

自然公園

わが国のすぐれた自然風景地を保護するとともに、その利用の増進を図り、国民の保健休養及び教化に資することを目的に、自然公園法に基づき指定される公園で、以下の3つに分類される。

国立公園

わが国を代表するすぐれた自然の風景地で、国が管理。面積は原則として30,000ha（海岸を主とする公園にあつては10,000ha）以上。現在28公園、205万ha（国土面積の5.4%）が指定されている。

国定公園

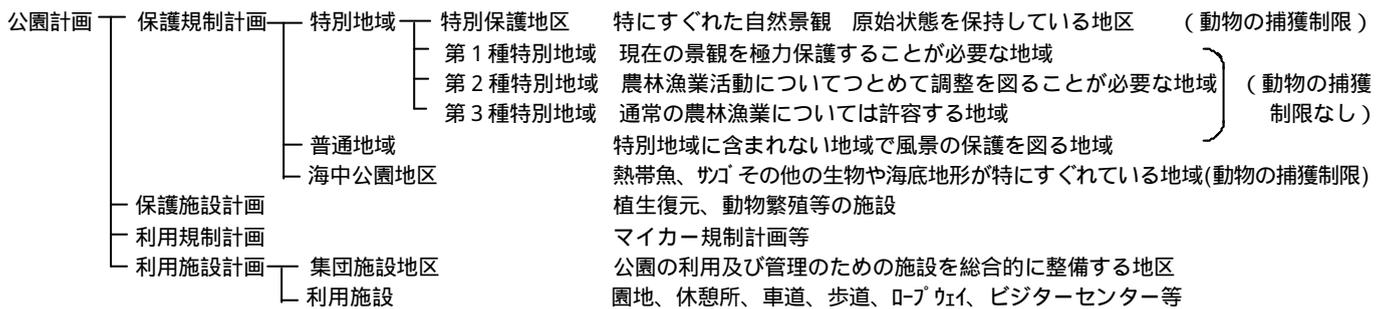
国立公園に準ずる自然の風景地で、都道府県が管理。面積は原則として10,000ha（海岸を主とする公園にあつては3,000ha）以上。現在55公園、134万ha（国土面積の3.6%）が指定されている。

都道府県立自然公園

国立、国定公園に次ぐ自然の風景地で、都道府県が条例によって指定、自ら管理。現在307公園、196万ha（国土面積の5.2%）が指定されている。

公園計画

自然公園では、公園ごとに自然風景の保護と適正な利用の促進を図るための公園計画が定められ、行為の規制や、利用のための施設整備が行われている。



「地域制」

わが国の自然公園は設定者が土地の管理権を有することなく指定し、一定の公用制限のもとで風景の保護を図るといふ「地域制」の公園である。この制度は、日本のように既に高密度な土地利用が行われている国土における自然公園の指定や、原始的な自然のみならず人文景観や人々の営みによって形作られた二次的自然景観の保全に有効な制度である。

一方、その管理にあたっては公園内にある国民の財産権及び種々の産業との調整が重要であり、地域とのパートナーシップが求められる。

地種区分別面積(ha)

所有別面積(ha)

	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	国有地	公有地	私有地
国立公園	269,300 (13%)	240,726 (12%)	474,358 (23%)	477,101 (23%)	589,694 (29%)	1,263,805 (62%)	258,079 (13%)	516,749 (25%)
国定公園	66,490 (5%)	171,103 (13%)	382,798 (28%)	629,648 (47%)	93,235 (7%)	624,405 (46%)	195,089 (15%)	523,824 (39%)

